

第 159 号

Super Highway

春闘速報 11

発行日
2025. 3. 7

J R 東労組バス関東本部

物価高騰、家賃にも値上げの波

新年度を前に家賃の値上げが相次いでいるという。東京 23 区における賃貸マンションの平均家賃は、ファミリー向けタイプ（50～70 平方メートル）が、10 年前の 16 万 2762 円から 7 万円以上上がり、23 万 3446 円と過去最高になった。また、シングル向け（30 平方メートル以下）は、10 年前の 8 万 1442 円から 9 万 6876 円になっている。

貸主側も、変動金利の金利上昇や、光熱費などの維持管理費も高騰し、家賃を上げざるを得ない状況に追い込まれており、この春の住人入れ替わりのタイミングで家賃を上げる対応にでている傾向にある。

なかまの声

物価高騰に寄り生活を切り詰めて老後の安定した生活の為是非、勝ち取って下さい。

物価高に対する賃上げが非常に可愛いものだと感じています。他社の賃上げ報道を聞くたびに転職の文字が浮かびます。

頑張ろう。

物価の上昇、世論の影響を受けて賃上げについての議論が主となっておりますが、一時期議論された「働き方改革」は何処へ行ってしまったのでしょうか。会社は仕事内容よりもとにかく高効率で仕事をさせるいわゆる気合、根性論と言った過去の働き方のままの様に感じます。今後更なる人手不足に対し、バス関東で働きたいと思える働き方改革の実現を望みます。また、我々組合員も自分勝手好き放題に交番申込みをする人がいる等、その辺りは我々も改革をしなければならないのでは無いでしょうか。

我々世代が将来にわたって働き続けたいと思える額をお願いいたします！

J R バス 関東で働く仲間を一つに！